



## 育児時間小学3年まで延長実現 25年4月から 26年度より職員住宅値上げ提案 5年かけて約3倍に



25年4月1日から育児時間の対象を小学3年生まで延長する制度改正等の提案がありました（表参照）

育児時間の延長は、昨年秋の交渉での大きな課題でした。3年間の延長はひとまず大きな成果です。今回の制度改善を実効あるものにするためには、職員数の充足が必要です。人手不足では、改善された制度でも利用することができなくなります。今後も、この制度改正がどのような影響を職場に与えるのかを精査して、本来の要求だった中学入学までの延長を目指していきましょう。

同時に職員住宅使用料の値上げについても提案がありました。26年度から5年間かけて約3倍まで値上げしていくという内容です。提案資料は各支部事務所で確認できます。Webアンケートを行いますので疑問・意見は労組本部まで。



|          | 現行   | 改正案   |
|----------|--|---|
| 育児時間     | 小学校就学の始期に達するまでの子を養育する法人職員<br>3歳までの子を養育する病院職員 | 小学校第3学年までの子を養育する法人職員<br>小学校就学の始期に達するまでの子を養育する病院職員 |
| 子どもの看護休暇 | 取得事由 看護 予防接種、健康診断                            | 看護 予防接種、健康診断 行事参加（入園、入学式 卒園式等）感染症に伴う学級閉鎖等         |
| 超過勤務の免除  | 3歳未満の子                                       | 小学校就学の始期に達するまでの子                                  |

## 資格手当アンケート 対象資格拡大を実現しよう

アンケートに寄せられた意見の一部を紹介します。アンケートは2月4日までです。まだの方はぜひ！希望を要求に変えて対象拡大を実現しましょう。



←資格手当アンケートはこちらから

| 職種      | 資格        | 理由  |
|---------|-----------|---|
| 診療放射線技師 | 磁気共鳴専門技術者 | 診療報酬の加算取得では複数の項目で「磁気共鳴専門技術者が望ましい」とされている。MRIは専門性が高く、経験年数が長い技師でもうまく検査できない場合が多々ある。若手職員が資格取得を目指してスキルアップするきっかけに。 |
| 臨床検査技師  | 細胞検査士     | 細胞診を行う上で必須の資格。  |
| 理学療法士   | 認定理学療法士   | 高度な専門スキルを持つPTを認定する制度。リハ科全体の能力向上につながる。   |

発行 地方独立行政法人都立病院機構労組

@toritubyoin\_ro 都立病院のお役立ち情報を発信しています

あなたの職場の健康度は？いますぐチェック →



LINE@  
都立病院労組

職場のお悩み相談に乗ります  
LINE@アプリの登録が必要です

